

こっこめ通信 06 2007

「ジメジメがやってくる」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

GW期間中はまずまずの天気で、行事も無事に終了する事が出来ました。しかし最終日に天候が崩れ、飛行機の欠航などがあり、空港は少し混乱していました。欠航を見越して早々に船に切り替えた人もいたようです。

また例年5月中旬から鳴き始めるホトトギスの声が、今年はやや少ないように感じます。もうすぐ島も梅雨入り、雨降りの後の無風の日にはシロアリが大発生する嫌な季節でもあります。

さて、今回は「梅雨だからこそ」「ゴールデンウィーク / 行事の記録」についてのお話です。

梅雨だからこそ

八丈島は関東甲信越地方に含まれるため、平年の梅雨入りは6月8日。これは発表だけで、実際にはそれ以前から梅雨空が多いです。さらに今年は島の周りに冷水塊があるため霧が発生しやすい状態が続いています。ラニーニャ現象の影響がある言われている今年の梅雨、島の降水量はどれくらいになるのでしょうか？

「梅雨だから」と嘆いてばかりいないで「梅雨だからこそ・島だからこそ」という生きものもたくさんいます。そこで今回は梅雨が旬な生きもの、梅雨らしい生きものを紹介します。



まずは梅雨時に咲く植物、ヒメヒオウギズイセン（上左）はオレンジ色のきれいな花を咲かせる帰化植物。島のあちこちで見られます。ガクアジサイ（上中）は初夏まで花が咲いています。花色がピンクや白のものもありますよ。アガパンサス（上右）は空港周辺や道路脇などに植えられてる園芸植物、公園内でも見る事ができます。

島らしい生きものと言えば、光るキノコの中で一番強い光を放つヤコウタケ（下左）。湿度と気温の環境が合う梅雨時にシンノウヤシの畑などで見られます。ナカダコギセル（下中）はイヌマキなどの樹上で生活し、雨の日には樹皮の上を歩いています。ヤブニッケイもち病菌（下右）は八丈島で発見され、八丈島でのみ確認されています。ヤブニッケイに寄生する菌で、梅雨が終わると乾燥して落ちてしまいます。

雨が降るから見られるいろいろな生きものもたくさんいます。長靴履いて、傘さして、さあ観察に出発だ！



「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

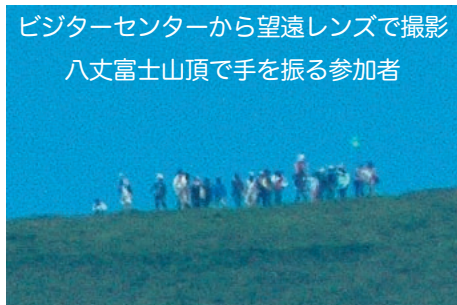
ゴールデンウィーク／行事の記録

今年もビジターセンターではゴールデンウィーク期間中にいろいろな特別行事を開催しました。期間中毎日開催した「体験八丈太鼓」「バードウォッチング入門」は参加者ゼロの日もありましたが、その他の行事はたくさんの参加者があり、たくさんの笑顔が見られてホッとしています。

今年はどの行事も天候にも恵まれ、特に八丈富士ハイキングはこれ以上ない快晴、ビジターセンターからも山頂にいる参加者の姿が見えました（写真下）。

来年もいろいろな行事を開催する予定です。今年参加出来なかった人、是非参加してみませんか？

ビジターセンターから望遠レンズで撮影
八丈富士山頂で手を振る参加者



ゴールデンウィーク期間中の開催行事と参加者数

行事名	開催日	定員（累計）	参加者
バードウォッチング入門	4月28日～5月6日	120	42
体験八丈太鼓	4月28日～5月6日	/	103
さえずりを聞き分けよう	4月28日	15	4
八丈富士ハイキング	4月29日	20	22
草木染め体験教室	5月3・5日	20	16
早朝探鳥会	5月4・5日	30	24
海岸を歩こう	5月4日	15	6
	計	220	114

←体験八丈太鼓

八丈太鼓は、片方がリズム、もう片方はそれに合わせて叩く両面打ちが特徴です。「さあ、はたきやれ！」

バードウォッチング入門→

公園内で、天然記念物に指定されている島ならではのアカコッコを探します。「双眼鏡に入ったかな？」



←八丈富士ハイキング

伊豆諸島最高峰 854 m の八丈富士。島では珍しい快晴の中、気持ちいいハイキングとなりました。

早朝探鳥会→

ホタル水路で、イジマムシクイやカラスバトの観察です。早朝から、みなさんご苦労さまでした。



←草木染め体験教室

明日葉を使って絹のハンカチを染めました。輪ゴムを使って個性的な絞り模様が出来上がっていました。

海岸を歩こう→

波打ち際でオカヤドカリを探したり、海岸沿いをのんびり歩きながら植物観察。ネコノシタってザラザラ！



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は5月13日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成19年第5回）13時30分～15時 参加者・荒川、菊池（昭） V.C. 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			45	ヨツバムグラ	花と実
1	ハルジオン	花	46	トキワツユクサ	咲き始め
2	オオニワゼキショウ	花と実	47	コハコベ	花
3	オニタビラコ	花	48	ヒエガエリ	花
4	シロバナマンテマ	花と実	49	シラスゲ	実
5	チチコグサ	花と実	50	ヤクシソウ	狂い咲き？
6	ヌカボ	実	51	アオスゲ	花と実
7	スズメノカタビラ	実	52	アメリカフウロ	花と実
8	ヒメコバンソウ	実	53	ヤブジラミ	実
9	タチイヌノフグリ	実	54	ヌカススキ	実
10	ハナイバナ	花	55	ウラジロチチコグサ	花
11	アオカモジグサ	実	56	ヒメヌカボ	実
12	オランダミミナグサ	実	57	カスマグサ	実
13	ナギナタガヤ	花と実	58	スズメノヤリ	実
14	イワニガナ	花	59	カラスノエンドウ	実
15	トウバナ	実	60	ニラバラ	花
16	セイヨウタンポポ	花と実	61	マツバウンラン	実
17	キツネノボタン	花と実	62	ウスベニニガナ	花
18	ギシギシ	実	63	キランソウ	花
19	イヌホオズキ	花と実	64	ツメクサ	花と実
20	カタバミ	花と実	65	ヒメヨツバムグラ	花と実
21	ヤエムグラ	花	66	スズメノエンドウ	実
22	ヒナギキョウ	花と実	木本		
23	コメツブツメクサ	花	1	センダン	満開
24	カニツリグサ	花	2	オオシマザクラ	若い実
25	コマツヨイグサ	花と実	3	ガクアジサイ	咲き始め
26	チガヤ	実	4	ヤブツバキ	実
27	コモチマンネングサ	花	5	エノキ	実
28	ハハコグサ	花	6	イタビカズラ	実
29	ウスベニニガナ	花	7	ハゼノキ	花
30	アツバスミレ	実	8	スダジイ	花、終わり
31	シチトウスミレ	実	9	イヌビワ	花と実
32	オオアレチノギク	花	10	カジイチゴ	実
33	ドクダミ	咲き始め	11	ハチジョウキブシ	実
34	ヒメジョオン	花	12	アカメガシワ	蕾
35	ヤマイ	花	13	ウツギ	蕾
36	オオバコ	実	14	ハチジョウクサイチゴ	実
37	ミゾイチゴツナギ	花と実	15	オオバヤシャブシ	実
38	ハチジョウアザミ	花と実	16	クワ sp.	実
39	ノゲシ	花	17	ヤマモモ	若い実
40	コセンダングサ	花と実	18	トベラ	花
41	シロノセンダングサ	花と実	19	ヤナギイチゴ	若い実
42	スイカズラ	花	今回は85種の植物を記録しました。春らしい花は終わりに近づき、夏の花が目立ってきました。		
43	ムラサキカタバミ	花			
44	コケミズ	花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、これから咲き始める「ハチジョウショウマ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハチジョウショウマ *Astilbe hachijoensis*

ユキノシタ科の多年草、伊豆諸島固有。

アカショウマの変種とされていましたが種に格上げされています。

三原山や八丈富士の中腹より上で見られます。花は6月下旬頃から咲き、いろいろな虫が集まってきます。

【富士箱根伊豆国立公園指定植物】

2007 八丈ビジターセンター 6 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		 この色の日は 特別行事があります			○ 1 04 : 14 11 : 10 18 : 21 23 : 28	2 ガイドウォーク 04 : 44 11 : 44 18 : 58
3 ガイドウォーク 05 : 16 00 : 01 19 : 36 12 : 20	4 05 : 51 00 : 36 20 : 16 12 : 58	5 06 : 29 01 : 16 20 : 58 13 : 39	芒種 6 07 : 14 02 : 04 21 : 43 14 : 25	7 08 : 10 03 : 04 22 : 30 15 : 15	● 8 09 : 27 04 : 18 23 : 17 16 : 13	9 ガイドウォーク 11 : 09 05 : 37 17 : 18
10 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 00 : 04 06 : 48 13 : 00 18 : 32	11 00 : 50 07 : 47 14 : 34 19 : 46	12 01 : 35 08 : 39 15 : 48 20 : 53	13 02 : 20 09 : 28 16 : 49 21 : 50	14 03 : 05 10 : 14 17 : 42 22 : 40	● 15 03 : 49 11 : 00 18 : 30 23 : 25	16 ガイドウォーク 04 : 34 11 : 44 19 : 13
17 ガイドウォーク 05 : 18 00 : 06 19 : 51 12 : 26	18 06 : 02 00 : 46 20 : 25 13 : 07	19 06 : 45 01 : 27 20 : 56 13 : 46	20 07 : 30 02 : 11 21 : 25 14 : 24	21 08 : 20 03 : 01 21 : 54 15 : 01	☾夏至 22 09 : 24 04 : 02 22 : 28 15 : 40	23 ガイドウォーク 八丈学講座 「土の中の小さな生き物」 10 : 54 05 : 14 23 : 08 16 : 28
24 ガイドウォーク 12 : 51 06 : 28 23 : 57 17 : 31	25 14 : 28 07 : 30 18 : 52	26 00 : 51 08 : 19 15 : 34 20 : 12	27 01 : 42 09 : 02 16 : 23 21 : 14	28 02 : 28 09 : 41 17 : 04 22 : 01	29 03 : 10 10 : 19 17 : 40 22 : 41	○ 30 ガイドウォーク 03 : 49 10 : 56 18 : 15 23 : 17

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
6 / 10（13：30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八丈学講座 「土の中の小さな生き物」

毎月行っている八丈学講座。今月は、普段見られない土の中の小さな生き物を観察します。
6 / 23（13：30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10：00～ 八丈・海・生きものたち

11：00～ おじゃりやれ 八丈島

14：00～ おじゃりやれ 八丈島

15：00～ おじゃりやれ 八丈島

16：00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2007.6.1 第73号

開館時間 9：00～16：45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

ジメジメの嫌な季節がやってきます。島の場合は湿度が高く油断しているといろいろな場所でカビが発生します。革製品、ビデオテープはすぐにカビの餌食に…。カメラなどは防湿庫に入る機会が増えそうです。でも雨が好きな生きものもたくさんいるんですね。（高）